

平成29年度 第5回全体庁議（8月10日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(3) 第七期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けたアンケート調査結果（中間報告）について [保健福祉部]
----	-------	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨

平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第七期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、本市における65歳以上の一般高齢者や要介護（要支援）認定者、サービス利用者及び未利用者の現在の生活状況や今後のサービスの利用意向、また、在宅介護の実態を把握するとともに、介護サービス事業者及び介護労働者の実態について調査を実施したところだが、最終報告書の完成までには分析等に時間を要することから、速報値について8月23日の厚生委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容（概要）

1 調査の概要

(1) アンケート調査は、以下の7種類について実施した。

- ① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ② 介護保険サービス利用状況実態調査（利用者）
- ③ 介護保険サービス利用状況実態調査（未利用者）
- ④ 介護サービス利用状況等調査
- ⑤ 在宅介護実態調査
- ⑥ 介護労働者の就業実態と就業意識調査
- ⑦ 事業所における介護労働実態調査

(2) 調査期間は、6月9日から6月30日まで、配布及び回収の方法は郵送により実施した。

(3) 対象者の抽出方法は、①から⑤については、平成29年5月末現在における、市内在住の65歳以上の市民46,174人から、アンケート毎に無作為抽出を行い、また、一人に複数のアンケートが配布されないよう調整した。また、⑥と⑦については、市内に所在している介護サービス事業者111と、3,204人の介護労働者を対象とした。

(4) アンケートの内容については、第六期計画策定時のアンケート調査を基本にしながら、国から新たに示された⑤の在宅介護実態調査を追加した。また、本市独自の質問項目として、①から④については、看取りに関する意識を把握するための質問項目を追加し、⑤については、ダブルケアの現状を把握するための質問項目を追加した。

(5) 発送数の合計は11,315件、回収数の合計は6,194件。

(6) 回収率は、①68.6%、②53.0%、③53.5%、④52.6%、⑤53.2%、⑥44.2%、⑦64.0%となった。

2 調査結果の概要

現時点ではアンケート調査票の入力作業が完了した段階であり、分析中となっていることから、各アンケートの単純集計から主要なもののみを掲載した。

■ 今後のスケジュール

平成30年2月の計画策定を目指し取り組んでいく。

- ・平成29年7月～10月 市民及び関係団体との意見交換会
- ・平成29年8月23日 厚生委員会へ報告
- ・平成29年11月～12月 健康生活支援審議会高齢者支援・健康づくり支援合同部会（計画原案検討）
- ・平成30年1月～2月 原案作成、パブリックコメント実施
- ・平成30年2月 計画策定

※この間、適宜、所管委員会等で報告を行う。

■ 審議結果

- ・同内容で、平成29年8月23日厚生委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

- ・特になし